

雲の上のまち



広報

くまばら

9
月号
2026
〈令和8年〉

No.819



チーム梶原、21回目の夏 第73回よさこい祭りに参加

皆様の温かいご支援により、「第73回よさこい祭り」に、21回目の出場を果たすことができました。

当日は、踊り子82名、スタッフ40名、総勢122名が「梶原」の名のもとに集い、8月10日・11日の2日間にわたり、14会場で演舞を披露しました。

今年のテーマは、「雲の上―龍を訪ねて、山から海へ、そして空へ―」梶原に伝わる津野山神楽の世界観を取り入れながら、山深い梶原から海へ、そして空へと広がる物語を、体現しました。

本祭では、沿道からたくさんの方の温かい声援をいただき、踊り子とス

タッフが一つになって、最後まで笑顔で踊り切ることができました。子どもから大人まで、世代を超えて集い、一つの目標に向かって力を合わせることでできたことも、チーム梶原にとって大きな喜びとなりました。

本事業の実施にあたり、ご寄付やご協賛をはじめ、さまざまな形でご支援、ご協力をいただきました町内外の皆様、そして沿道から温かい声援を送ってくださった皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

梶原町よさこい祭り実行委員会



参加者の声

「娘と踊った、 忘れられない夏」

中越 愛

今年の夏、私は約20年ぶりによさこい祭りに参加しました。きっかけは、5歳になった娘が「よさこい、おどりたい!」と言ったことでした。私は一瞬迷いましたが、娘と一緒に踊ることを決めました。

久しぶりの参加に緊張していましたが、毎回家族の協力があった練習に参加できました。練習に参加して初めて会う方もいましたが、練習を重ねるごとに、合間の何気ない会話や町で会ったときの「お!」という挨拶が、私は嬉しかったです。娘もお店で練習に来ている方を見掛けると、「あ、よさこいの人や!」と私にこそっと教えてくれます。よさこいに参加していなかったら関わらなかった方々もいたと思うと、この出会いやつながりはありがたいなと思います。

本祭では、梶原とは違う市内の暑さに驚きましたが、いざ曲がかかるのと体が自然と動いて楽しく踊れ、暑さなんて関係なくなりました。地方車から発せられる私達を奮い立たせる代表の声、私達を導いてくれるキ

レイな歌声、隣で踊る踊り子さんと目が合って笑い合う瞬間、体調を気遣ってくれるスタッフの優しさ、そのどれもが心地良くて、温かくて、ドキドキして…久しぶりによさこいを踊ったからこそ、「私はやっぱりこの感覚が好きだったんだ」と改めて実感することができました。鯛を作ってくれたじいちゃんばあちゃん。テレビで応援してくれたたじいちゃんばあちゃん、ありがとう。

まさか、自分がもう一度よさこいを踊るとは思っていませんでしたが、本祭を無事踊り終えた今、きっかけをくれた娘に感謝しています。娘と踊った今年のよさこいはずっと忘れないです。娘の心にも「みんなと踊ったよさこいは楽しかったな」といつまでも記憶に残ってくれたら嬉しいですね。

素敵な夏の思い出ができました。よさこいに関わったみなさま、ありがとうございました。



矢崎総業 国内サマーキャンプ 梶原コース



矢崎総業株式会社の国内サマーキャンプ梶原コースが、今年も7月28日から4日間の日程で開催されました。

サマーキャンプは、矢崎グループの従業員の子ども（小学5・6年生）が対象で、同社の職員が、事務局や指導員として参加しており、梶原コースは今回で20年目を迎えました。

今年の参加者は、子ども達だけで82名、指導員などの大人を含めると総勢105名

となりました。毎年、梶原コースの希望者は多いようで、今年も定員いっぱいとなる大勢の子ども達が梶原町を訪れてくれました。

活動内容は、宮野々九十九曲峠町有林（矢崎の森）での森林セラピーロード散策、中河原での川遊び、絵付け体験、町内散策、よさこい・津野山神楽の鑑賞、四国部品梶原製造所やゆすはらペレット工場の見学等で、昨年度の実施内容をベースとし今年度は新たに太郎川公園でのファンモックを追加し、元気に楽しく森林の機能や役割を学習するとともに、梶原の文化や自然環境を肌で感じていただきました。

森林セラピーロード散策では、地域おこし協力隊とOBのメンバーにご協力いただき、湿地帯に生息する動植物などのお話をしていたきました。また、毎年大人気の川遊びは夏空の下、思いの限り泳ぎ遊んで、清流を体験してもらいました。また、ファンモックでは思い思いの楽しみ方を見つけ時間の限り遊びつくし、太郎川公園の自然の中で有意義な時間を過ごしていました。

3泊4日という日程の中で、梶原の自然を存分に体験し、地域の皆様との交流を深め、それぞれの思い出として、心に刻んでもらえたものと思います。

最後になりましたが、このサマーキャンプの開催にあたり、各種団体、地域の皆様に多大なご協力をいただきましたことに、心からお礼申し上げます。



- 1 四国部品
ワイヤーハーネス疑似体験
- 2 絵付け体験
- 3 ファンモック
- 4 町内散策
- 5 矢崎の森散策
- 6 中河原川遊び

森林づくり脱炭素推進課

梶原小学校3・4・6・8年生 イングリッシュデイキャンプ

7月21日～24日の4日間、3・4・6年生を対象としたイングリッシュデイキャンプを、梶原学園で開催しました。

今年度も株式会社ISA主催のもと前半の2日間は3・4年生を対象に、後半2日間は6年生を対象に行いました。このプログラムは、講師の国の文化などを通し、日本との違いや共通点を知ったり、世界の国々の面白さ、外国語を話す楽しさを感じたりする活動です。また、英語という言語のみに重点を置くのではなく、からだ全体を使った表現を通じ、表現力、コミュニケーション力、自己肯定感、協働・共感力といった、これからの社会に必要なとされるさまざまな能力を培う素地を、子どもたちに提供することも目的としています。

初めて参加をした3年生と1年ぶりの4年生。初日のオープニングセレモニーでは、英語で話すことの恥ずかしさや抵抗感からか、声も小さく、固まってしまいう子どもたちが多かったですが、グループに分かれ、チャンツ（リズムに合わせて単語や文を繰り返す学習法）やダンス、時にはゲームなどを通して、からだ全体を使って感情を表現したりすることで、徐々に心も体もほぐれ、楽しく、また積極的に活動する子どもが増えていきました。

ライオンとタヌキの
英語劇&ダンス



オリジナルの街を英語で紹介



一方、6年生は、3回目ということや英語を習っている分、スタートから元氣よく反応したり、英語で挨拶を返したりする姿が見られ、意欲的な姿が印象的でした。それぞれが一生懸命取り組み、最終発表で、できる限りのことをやったという達成感があったからこそ、クロージングセレモニーで子ども

もたちの笑顔がたくさん見られたのかなと思います。また、「参加して楽しかった」と答える子が多かったことから自己肯定感の向上にもつながっていると感じました。

感情表現ジェスチャー



8月31日・9月1日には、雲の上の図書館とゆすはら・夢・未来館で8年生が体験をしました。オープニングでの講師の英語による自己紹介や質問などに反応している姿は、さすが中学生！という感じで、英語の授業の成果を垣間見ることができました。その後、グループ別の授業がスタート。まず

は、自己紹介や講師へ一人ひとつ質問を英語でしたり、今回の研修のゴールや、研修中のルールを確認しました。

英語による説明や指示を理解することに奮闘しながらも、友達と確認しながら学習をしていました。書かれた英文を話すことはできるけれど、書かずに話すことや、ジェスチャーや声での感情表現にはとまどっている様子が見られました。その後、トピックについて自分の意見を考え、表現することを、とにかく繰り返しレッスンをしていました。そんなレッスンを繰り返すうちに、しっかり声をだしたり、恥ずかしがらず表現したりすることが少しずつできるようになっていったように思います。最終プレゼンでは、好きな物事についての紹介を、5W1Hを意識してスピーチを全員が行い、練習の成果を披露することができました。友達同士での質問はできませんでした。講師の先生からの即興での質問に英語で答える姿にも2日間の成長が見られました。英語が得意な人も、そうでない人も、イングリッシュシャワーをたくさん浴び、そして声に出してきたことでプレゼン後は、満足そうな笑顔で講師の先生と記念写真を撮りました。

今回の体験が、日本だけでなく世界に興味を持つことや英語を学ぶ意欲を高める機会となり、また、言語以外の手段でもコミュニケーションをとったり、自分を表現したりすることができると、という気づきや自信につながることを願っています。

第57回 梶原町高原まつり開催

8月14日、15日に「第57回梶原町高原まつり」を開催しました。14日には、町長旗争奪ソフトボール大会が梶原学園グラウンドにて行われ、6チームが出場しました。白熱した試合が繰り広げられ、「U15高知選抜ソフトボールチーム」が優勝しました。午後6時から役場駐車場において、高原まつり前夜祭が開催されました。開始直前から降り出した雨が1時間半ほど降り続き、客足に影響もありましたが、雨が上がった後は涼しい中で祭りが進行了りました。



カラオケ大会

町内事業者や団体による出店、梶原学園音楽部、雲の上

のnaniゆすはらによるフラダンス、梶原高校生による津野山神楽(大蜜)、梶原輪の会の新舞踊、カラオケ大会など多彩な催しが行われ、特にカラオケ大会はライブのような盛り上がりも見せました。15日は、鳴子踊りパレードからスタートし、4団体が国道440号沿いとステージ前で踊りを披露しました。午後6時45分から、ふるさとまつりが開幕し、藤崎アナウンサーの司会により祭りが進行され、梶原高校生による津野山神楽(山探し)が披露されました。



梶原高校生による津野山神楽(山探し)

その後、昨年に引き続き2年連続での出演となった愛媛県宇和島市出身の演歌歌手、空大樹さんの演歌ショーが行

われ、素晴らしい歌声と共に観客とハイタッチしながら会場内を回るファンサービスに会場の盛り上がりは最高潮となりました。



空大樹さんの演歌ショー

祭りの終盤を迎え、藤崎アナウンサーの音頭に合わせ会場全体でカウントダウンを行い、夏の夜空に大輪の花火が打ちあがりました。歓声や拍手が沸き起こる中、高原まつりは終了しました。前夜祭はあいにくの天気となりましたが、本祭は天気に恵まれ、盛大に開催することができました。町組、川西路、飯母の皆様、建設協会の皆様、警備担当の消防団の皆様、各種団体の方々大勢の皆様に支えられて、真夏の祭典は無事終了しました。また、たくさんのご協賛も賜っており、心から感謝申し上げます。

高原まつり実行委員会事務局

第40回 全日本小学生男子ソフトボール大会出場

7月31日から8月3日に鹿児島県南九州市で第40回全日本小学生男子ソフトボール大会が開催され、高知ジュニアソフトボールクラブとして梶原町から3人の選手が参加しました。

初戦の相手は、春の全国大会で優勝した神奈川県代表の横須賀でした。エースの力投に応えることができず、完敗でしたが、強豪チームの胸をかりながら一杯ブレイクすることができました。大会直前に熊本で震災があり開催も危ぶまれましたが、無事に開催され、暑さとも戦いながら次につながるよい経験となりました。

参加にあたり、多くの皆様から温かいご寄付とご声援をいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいたご支援を励みに、今後もより一層精進してまいります。

【選手】

梶原学園6年 西村 葵衣
梶原学園5年 西村 汰充央
梶原学園5年 森山 新大
高知ジュニア
ソフトボールクラブ



全国大会出場

生涯学習係



町長表敬訪問



総会

5月22日、越知面交流センターにて、令和8年度総会・親睦会を開催しました。令和7年度事業報告及び決算報告、令和8年度事業計画及び予算案や、役員改選が行われ新たな会長をはじめとする新役員が承認されました。

第41号

桃源だより

よさこいクラブ 梶原
(梶原町老人クラブ連合会)



総会終了後には、数年ぶりに会員同士の親睦を深めることを目的に親睦会を開催。バーベキューを囲みながら、日頃なかなかゆつくり話す機会の少ない参加者同士で、和やかに交流を楽しみました。今回の交流を機に、これからも会員同士で支え合いながら、楽しく活動が続けていきたいと思います。

よさこいクラブ 梶原 役員

単老クラブ会長

越知面区	東部千樹会	矢野 裕子
	西部千樹会	橋詰 春恵
四万川区	東 衛 星 会	廣瀬 壽子
	中央衛星会	岩本 直也
東 区	中央孝山会	山崎 征子
	東部孝山会	西森 峰雄
	北部孝山会	松本 和孝
	南部孝山会	中越 成典
西 区	上松長寿会	市川 吉朗
	延 寿 会	下元 豊代
初瀬区	健 老 会	松山 一廣
	永 和 会	矢野 敬明
松原区	老 栄 会	市川 岩亀

町老連役員

会 長	市川 辰壽
副 会 長	橋詰 春恵
副会長・会計	下元 時恵
監 事	岩本 直也
監 事	下元 豊代
女性部部長	伊藤 孝江
若手部実行委員長	中越 成典
相 談 役	志手 功



桃源だよりでは、年2回よさこいクラブ 梶原(梶原町老人クラブ連合会)の活動を町民の皆さんにご報告しています。



何個残るかな？

昨年まで男性限定だった『のこぎり名人リーグ』は、女性からの「参加してみたい！」との声を受け、今年は女性も参加！はちきんパワーで男性にも負けない力強い姿を見せてくれました。

老人クラブ運動会



狙え！キックターゲット

『狙え！キックターゲット』や、ざるに入ったおじゃみをリレー形式で次の人へ投げ渡していく『何個残るかな？』など新しい競技も取り入れ、参加者みんなで楽しく体を動かしました。

7月15日、ゆすはら・夢・未来館で運動会を開催しました。総勢54名の会員が参加、夏の暑さにも負けない熱い戦いが繰り広げられました。



ように準備したらいい？」など、普段なかなか聞く機会のない質問も気軽に聞くことができ、終活について考えるきっかけとなりました。

婦人部定例会

7月31日、老連女性部の定例会にて、美里葬祭代表の梅原孝二郎さんを講師にお迎えし「終活」をテーマに、これからの人生をより安心して過ごすための心構えや、葬儀の流儀について、分かりやすくお話いただきました。参加者からは「遺影はどの



下半期の行事予定

※日程・内容が変わる場合があります。

10月

高幡老連 老人体育大会
ろうれんピック2026(屋外競技)

11月

はちきん大会
老人大学 スクエアポッチャ
高幡老連 ポッチャ&グランドゴルフ大会

12月

会長杯ゲートボール大会
高幡老連 老人芸能大会

2027年 1月

芸能大会



2027年 2月

体力測定



2027年 3月

会長杯グランドゴルフ大会



よさこいクラブ栲原と一緒に活動してみませんか？

興味のある方、一緒に活動してみませんか？

60歳以上であれば、だれでも入会できます。ぜひ、お声がけください。

お問い合わせ先 栲原町老人クラブ連合会事務局 栲原町社会福祉協議会 ☎65-1235まで

第31回 平和の礎に感謝する集い

終戦の日から81年目となる8月15日、ゆすはら・夢・未来館で「第31回平和の礎に感謝する集い」を執り行いました。日清・日露戦争以来、先の大戦に至る梶原町出身戦没者は360余柱であり、式典には、梶原町議会議長をはじめ高知県須崎福祉保健所長、さらには梶原町遺族会長や町議会議員及び区長会、そして各種団体等の長の皆様25名を来賓に迎え、遺族の方々38名と一般参加者及び梶原学園の生徒さんに参列いただき、平和の礎となられた戦没者の御霊に対し、ご冥福と恒久平和への祈りをささげました。



献花の様子

高橋町長は式辞で追悼の言葉を述べ、「遺族の皆様には、戦後の混乱の中、幾多の苦難を乗り越えられ、懸命に平和と復興にご尽力いただきました。皆様を抱いてこられたご無念さと言葉に尽くせぬご苦労があったことを、私たちは忘れてはなりません」と呼びかけられました。さらに「戦争で一番苦しむのは普通に暮らしていた市民であります。世界の指導者たちが過ちを改め、平和の実現のために市民の先頭に立って団結することこそが正しい姿であり、正しい政治であります。一日も早く、そのような世界になることを強く望みたいと思います。この平和の礎に感謝する集いが、戦没者の皆様に敬意と感謝の念を捧げ、平和に感謝する場として将来にわたって続いていくことを願い、引き続き恒久平和を希求してまいります」(一部抜粋)と誓いました。引き続き、梶原学園9年生の明神奏瑠(なまが)さんに、平和の尊さについて作文を発表していただきました。明神さんは「今日、私たちがこうして同じ場所に集まり、静かに平和について思いを馳せる時間が持てていること、この果てしない大地の雄大さと空の青さを肌で感じられていることの幸せやありがたみを私たちはどれほど実感できているでしょうか。朝起きて家族と会話を交わし、自分の学びたいことを学び、友人と未来の夢を語り合い、

くだらない話で笑いあう。こうした当たり前の日常が、いかにかけがえのないものであるかを今改めて深く胸に刻む必要があります。地球上の各地で武力紛争が絶えず、多くの人々が住み慣れた家を追われ、当たり前の日常を奪われている分断や排他性が世界中に深い影を落としています。そうした中、私たちに求められている重要な役割があります。1つ目は、知り、想像する力を育むことです。過去の戦争の悲劇を昔の出来事として風化させたり、目を背けることなく受け止めるのと同じように現在進行形で起きている紛争を遠い国の他人事と切り捨てない姿勢です。正しく歴史と現状を知り、そこに生きる人々の苦しみ思いを馳せる当事者意識こそが、無関心という壁を打ち破る出発点になります。2つ目は、対話する力です。自分とは違う意見や価値観に出会ったとき、なぜ相手はそう考えるのかと思いを馳せる姿勢が必要です。違いを受け入れ、共通の歩み寄りを探るコミュニケーションは、国と国の関係だけでなく、私たちの身近な人間関係においても平和の礎となります。私たちがすぐにできることは、些細な『おはよう』や『ありがとう』などの挨拶や感謝の言葉を素直に伝えることです。そして3つ目は、自らの意思を社会に行使する力です。かつての時代とは異なり、現代の私たちには主権者として社会に参加する権利が認められ



平和への誓い(明神奏瑠さん)

ています。私たちが年齢を重ね、選挙権を手にしたとき、投票所に足を運んで自らの1票を投じること。それは単なる政治参加にとどまりません。社会の動向に目を光らせ、平和を望む自分の意思をしっかりと表明する投票行動こそが、権力の暴走を防ぎ、再び戦争へと向かう道にブレーキをかける最も確実で強力な一歩となるのです。平和とは、何もせずとも維持されるものではありません。先の大戦から学んだ平和の尊さを胸に刻み、私たちが日常の中で対話を重ね、権利を正しく使って社会に関わり続けることで、初めて守られるものです。戦争の記憶を受け継ぎ、世界で起きている危機に関心を持ち続け、自分たちの意思で未来を選択していくこと。それこそが、複雑な時代を生きていく私たちに託された使命です。今ある当たり前の日常や幸せに感謝し、私たちが自ら平和の担い手として歩んでいくことをここに誓います」(一部抜粋)と、思いを込めた発表をしていただきました。

その後、参列者全員で献花を行い、戦没者に哀悼の意を捧げるとともに戦争の記憶を風化させないこと、そして恒久平和の実現へ誓いを新たにしました。

行かなきゃ 子宮頸がん検診・乳がん検診

子宮頸がん・乳がん検診を下記の日程で実施します。対象者は、今年度（令和8年4月1日～令和9年3月31日の間）偶数年齢に達する方で、国保加入者または、被用者保険の被扶養者、後期高齢者医療被保険者等となっています。事業所等にお勧めの方（被用者保険等本人の方）は、事業者が実施する検診を受けるようにしてください。事業所が実施する検診を受けることができない方は、町が実施する検診を受診することができます。

この機会に受診しましょう。

20歳からしっかり受けよう

子宮頸がん検診

子宮頸がんとは、子宮の出口部分にできるがんのことで、HPV（ヒトパピローマウイルス）への感染が主な原因とされています。HPVは性交渉により感染するウイルスのため、他のがんと違い、20歳～30歳代から発症者が増加します。

■早期のがんは、ほとんど自覚症状がありません。定期的な検診によってがんになる前の状態で見つけることができれば、子宮を残して治療す

ることもできますし、妊娠、出産も可能です。

■検査は子宮の入り口の細胞をとって検査します。前がん病変やがん細胞がないかを確認します。

【対象者】

20歳以上で今年度偶数年齢となる方

※子宮頸がんは県内の医療機関と宇和島市・大洲市の指定医療機関において個別受診することができ、個別受診の際には受診券が必要です。ので事前に保健福祉課にご連絡ください。

40歳を過ぎたら乳がん検診

乳がん検診 （マンモグラフィー）

乳がんは、高知県の女性にもっとも多いがんです。近年、乳がんにかかる人や乳がんで亡くなる人が増えています。

■若い年齢で発症するのが特徴で、30歳代から増え始め、40歳代になると急カーブで増加します。初期の頃は、自覚症状がほとんどありませんが、そのまま放置していると全身に広がっていきます。

【対象者】

40歳以上で今年度偶数年齢となる方

※乳がん検診（マンモグラフィー）はレントゲン検査です。妊娠中の方や可能性のある方、授乳中の方、ペイズメーカ装着の方等受診できない場合があります。

どちらの検診も、精密検査が必要と言われたら、必ず検査を受けましょう。

マンモグラフィー

（乳房X線検査）について

マンモグラフィー撮影では、乳房を左右片方ずつ、フィルム台とプラスチック板ではさみ、圧迫してレントゲン撮影します。乳房の圧迫は多少の痛みを伴う場合もあります。

ホルモンの関係で乳房が張って痛む場合もあるので、生理が始まってから2～3日目以降に受けると良いでしょう。



【問合せ】

保健福祉課 健康増進係

☎ 65・1170

内 容	日 時	受付時間	場 所
子宮頸がん 乳がん検診	10月8日(木)	8：30～11：00 (予定)	和田城
	10月9日(金)		
	10月27日(火)		
申込み方法	国保加入者もしくは 社会保険被扶養者の方	対象の方には、総合健診希望調査とあわせ地区の推進員さんによる聞き取りを行っています。新たに受診を希望される方や変更等がありましたら、保健福祉課までご連絡ください。	
	社会保険本人の方	事業所で受ける機会のない方は、集団検診を受けることができますので保健福祉課までご連絡ください。	
備 考	検診は予約制で行います。受診を希望する方には、検診日の1週間前までに必要な書類と受付時間を通知します。		

多重債務者無料相談会のご案内

～お金に関する悩みを、お気軽にご相談ください～

借金の返済に関する無料相談会を、高知市と四万十市で開催します。
あわせて「こころの健康相談会」を、高知県立消費生活センター、四万十市役所の2会場で同時に開催します。
心身に不調を抱えておられる方も、お気軽にご相談ください。

開催日時	会場
10月4日(日) 13時～16時	高知県立消費生活センター ソーレ2階 高知市旭町 3-115 予約：☎088-824-0999 (高知県立消費生活センター)
10月17日(土) 13時～16時	四万十市役所 3階 四万十市中村大橋通 4-10 予約：☎0880-34-8805 (幡多広域消費生活センター) ※完全予約制(事前予約の相談者がいない場合は中止となります)
10月24日(土) 13時～16時	高知市消費生活センター 高知市役所 1階 高知市本町 5-1-45 予約：☎088-823-9433 (高知市消費生活センター)

※開催日により、会場が異なりますので、ご注意ください。

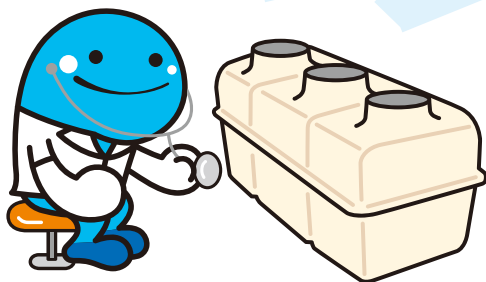
- 各日とも2日前までにご予約ください。希望のお時間があれば、あらかじめお知らせいただくとスムーズにご案内できます。(四万十市役所会場のみ完全予約制です。)
- 最終受付は終了時間の30分前です。(ただし、受付時間内でも人数が多い場合は、受付を制限する場合がありますので、ご了承ください。)
- 契約書、督促状など借金の状況が分かる書類をお持ちください。

問合せ

高知県県民生活課 ☎088-823-9653

毎年10月1日は「浄化槽の日」

ご使用中の浄化槽は『健康』ですか？



浄化槽を維持管理するには

3つの義務があります

- 清掃(汲み取り)汲み取りは年1回以上必要です。
- 保守点検は年3回以上(個人宅の場合)必要です。
- 指定検査機関の法定検査を年1回受けなければなりません。
- 保守点検、清掃の記録は、ご自身で3年間保管する必要があります。

高知県・梶原町環境整備課



ご存じですか 公証制度

10月1日🌸から10月7日🌸は、「公証週間」です。

「公証制度」とは、皆さんが不動産の売買・金銭の貸し借りなどの重要な契約を交わしたり、遺言をされたりする際、法務大臣の任命する「公証人」に依頼して、法的に特別の証拠力が認められている文書（公正証書）を作成することにより、後日のトラブル防止と取引や財産の安全の確保を図る制度です。そこで、公正証書の作成方法や利点について見てみましょう。

いつでも どこでも 信用される 公正証書

公証役場は、法務大臣に任命された公証人が、その権限に基づいて公正証書を作成する所です。公正証書には、次のような利点があります。

- 1 公正証書は国の機関に準ずる公証人が作成する文書ですので、裁判その他の面で極めて強い証拠力が認められています。
- 2 公正証書の内容についての秘密は厳守され、原本は公証役場の書庫に厳重に保管されますから、紛失及び改ざんの心配はありません。
- 3 金銭の支払契約で強制執行の条項を設けている場合には、その公正証書で相手の財産に対して強制執行をすることができます。つまり、相手が支払の約束に違反した場合には、訴訟を起こすことなく相手方の動産・不動産・給料など各種の財産を差押え、債権を取り立てることができます。また、配当要求をすることもできます。
- 4 遺言公正証書には自筆遺言証書と違い、遺言者の死亡後、家庭裁判所の検認を受けることなく直ちに不動産登記など、記載の内容を実現する効力があります。これにより、遺産分割に際して各相続人間の争いを未然に防ぐことができます。また、遺言公正証書については、原本を電子情報化し、電子版として別途保存していますので、万一災害等によって原本が逸失した場合にも復元ができます。

無 料 公 証 相 談

公証週間中に限らず、土曜、日曜、祝日を除いて無料相談を行っています。

高知市会場

高知合同公証役場

土曜、日曜、祝日を除く毎日

午前10時から正午まで及び午後1時から午後5時まで

場 所

高知市本町1丁目1番3号

朝日生命高知本町ビル3階（中央公園西、堀詰電停北）

駐 車 場

トーエイパーキング（堀詰電停南「セブンイレブン」の2軒南）

電 話

088-823-8601

088-872-4764

088-872-4736（FAX専用）

芸術祭の作品を募集します！

令和8年10月24日(土)・25日(日)に第13回梶原町芸術祭が開催されます。今年は、町政60周年の節目の年に併せて、高知県で開催される「よさこい高知文化祭2026」の地域文化発信事業として開催されます。

現在、芸術祭の町民作品展への作品を募集しています。日ごろの成果を発表する場として貴重な機会です。みなさまの作品展お待ちしております。

〔募集作品〕

毛筆、絵画、手工芸、写真など

〔展示日程〕

10月24日(土)～25日(日)

● 搬入日 10月23日(金) 午前中
● 搬出日 10月26日(月) 午前中

〔展示場所〕

ゆすはら・夢・未来館
2F大ホール

〔出展方法〕

10月9日までに左記問い合わせ先にお申し込みください。

【問合せ】生涯学習課 生涯学習係 ☎65・1350



「二十歳を祝う集い」をふるさとで

令和8年度の「二十歳を祝う集い」を、令和9年1月3日(日)に行います。今回は、平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方が対象となります。左記の方には、11月までに案内状を送付いたします。

● 梶原町内の小中学校を卒業された方

● 梶原高校を令和7年に卒業され案内にご同意いただいた方

● 町内在住者で該当される方

また本町出身で、町外に在住している方や、梶原高校に在籍されていた方も参加できます。

1人でも多くの方がふるさとで二十歳を祝えますよう取り組んでおります。出席を希望される対象者の方は、生涯学習課までお知らせください。

【問合せ先】生涯学習課 生涯学習係

☎65・1350

／ 学び、いきいきと過ごせる期間を延ばそう！ ／

介護
予防

第3回

活き生き教室のご案内

- 対象者：梶原町在住の65歳以上の方
- 日時：10月23日(金) 14時～15時30分(受付:13時30分～)
- 場所：保健福祉支援センター4階
- テーマ：歯科「健康な生活はお口から！
～オーラルフレイルチェック～」
- 申し込み：保健福祉課 前田(☎65-1170)

10月16日(金)までにお申し込みください。



『梶原町脱炭素先行地域事業』の 進捗状況について(その5)

『梶原町脱炭素先行地域事業』における各工事につきまして、お知らせいたします。

前年度の工事と並行して行っていた事業の申請手続きが完了し、第2期工事に着手いたしました。

現在、木質バイオマス発電所の試運転を10月に、木質ペレット工場にて増設した設備の試運転を12月に実施できるように準備を進めています。

また、11月から来年2月にかけて、役場総合庁舎、梶原病院、雲の上の図書館他、各施設へ専用電線の引き込み工事を行っていただけるよう関係者と協議を始めています。

工事は、半日程度の停電作業を行う必要があるため、町内放送等でお知らせするようにいたします。

専用電線の引き込み工事が完成した施設から稼働が始まりますが、木質バイオマス発電所や木質ペレット工場にて増設した設備を含め、全体的な本格稼働は、令和9年4月を予定しています。

住民のみなさまや各施設をご利用のみなさまに、ご不便やご迷惑をおかけいたしますが、引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしく願っています。

森林づくり脱炭素推進課



木質ペレット
製造施設の
増設工事の様子
(上：外観)
(右：内観)



木質バイオマス発電所建設工事の様子
(左上：内観・右上：外観)

四国カルストの 風車について

四国カルストに設置しています風車につきまして、現在、落雷により故障が発生し、運転を停止しています。

ブレード(羽)2枚が落雷の被害を受けており、復旧方法について、風車メーカーと協議を進めています。

10月より修繕工事に着手し、年内の復旧に向けて準備を進めています。修繕については、修繕保険や売電補償保険を活用し、早期復旧に向けて努めてまいります。

ご心配をおかけしていますが、引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしく願っています。

森林づくり脱炭素推進課



400年以上受け継がれる 越知面の二十日念仏

8月20日、善福寺(田野々)境内で二十日念仏が開催されました。

二十日念仏は、毎年8月20日に津野親忠と中越長左衛門の供養と神仏の祭を行うため、400年以上越知面区で続く伝統行事です。令和6年3月には「高知県



越知面二十日念仏 踊りの様子



保護無形民俗文化財」にも指定されました。

当日は、雨の予報でしたが、天候にも恵まれ、地域内外から30人ほどの方が見守る中、無事開催され、境内には「編南無阿弥陀仏」の詠唱に合わせて鉦や太鼓の音が響き渡りました。

人口減少の中で、後継者確保・育成が今後の課題になっています。今後も地域の伝統事業が長く続くことを願っております。

生涯学習課

だ 梶原 より 学園

梶原招待大会

歴史ある梶原招待大会ですが、部員数減少等により、野球は昨年度から開催を取り止めています。バスケットボールについても、今年が最後の大会となりました。



バスケットボールは、女子の部が6月13日に、男子の部が7月4日に梶原学園体育館で開催されました。女子は伊野、土居、小野中が参加、男子は西部、愛宕、野市中が参加し、ト

ナメント形式で試合が行われました。

女子は東津野との合同チームで初戦



土居に、56対24、続いて小野に、62対46で連勝、優勝することができました。男子は伊野・葉山との合同チームで初戦の愛宕、続いて野市と対戦し、連敗して4位となりました。

剣道は7月4日に大越体育館で団体戦の試合が行われました。県内10校(東



は野市、鏡野中から西は宿毛中まで、愛媛県から5校及び松山剣道会、宇和島剣道会の2チームが参加しました。

男子は梶原単独チームと野市・西部との連合チームの2チームが出場し、単独チームは初戦八幡浜と対戦し、0対3で敗れました。連合チームも初戦宇和島剣道会と対戦し、敗れました。

女子は単独チームと城南との連合チームの2チームが出場し、連合チームは初戦野市・西部・高岡・伊野と対戦し、敗れました。単独チームはその野市・西部・高岡・伊野と対戦、2対1で勝利し、2戦目三間に0対5で敗れました。

高知県中学総体



1学期の終業式が終わってすぐに、高知県中学校総合体育大会が行われ、梶原中学校からは剣道部とバスケットボール部男子、女子が出場しました。

剣道部は7月18日

に春野体育館で個人戦と団体戦が行われ、個人戦には女子の9年宮内美璃さんが出場しました。初戦春



野の楠瀬さんと対戦し敗れました。

団体戦では、男子が初戦城北と対戦し、4対0で勝ちましたが、続く土佐塾戦は0対5で敗れました。

女子は初戦鏡野と対

戦し、0対4で敗れました。

バスケットボールは7月19日～21日に春野体育館で試合が行われ、男子は伊野中・葉山との合同チームで、女子は東津野との合同チームで出場しました。



男子は初戦の朝倉戦を54対29で、2戦目の大方に60対39で勝ち、決勝リーグに進めました。決勝リーグでは高知に21対69、西部に24対59、一宮に39対49で敗れ、結果4位でした。

女子は初戦の青柳・介良戦を64対51で、2戦目の朝倉に60対30で勝ち、決勝リーグに進めました。決勝



リーグでは市中村に84対40、香長に38対44、中村西に78対54の2勝1敗で、結果2位となり、四国大会へ駒を進めました。



四国総体

8月1日、2日と徳島県のとくぎんトモニアリーナで四国総体バスケットボールの部が行われ、女子が出場しました。初戦丸亀市立西中と対戦し、38対81で敗れました。



県吹奏楽コンクール

8月3日に高知県吹奏楽コンクールが県民文化ホールで行われ、音楽部が出場しました。梶原中音楽部は、例年通りB部門に出場し、「フラワークラウン」を演奏しました。結果は銀賞でした。



一部の記事はホームページでも見ることができます。
<http://www.yusuharagakuen.jp>





桤高だより

全国の中学生に 桤原高校の魅力を発信

全国から生徒を募集する取組の一環として、「地域みらい留学フェス」と「こうち留学フェア」に参加し、県外の中学生や保護者に学校の魅力を発信しました。



「地域みらい留学フェス」は、全国の受け入れ高校が集まり、学校の特色や地域での暮らしなどを紹介するイベントです。桤原高校は7月11日・12日の大阪会場で39組、7月25日・26日の東京会場で42組の中学生と保護者に、学校生活や学びの特色、桤原町での暮らしについて説明しました。

また、高知県教育委員会主催の「こうち留学フェア」では、7月19日の神奈川県川崎市会場で7組、8月2日の大阪会場で19組の中学生と保護者に、桤原高校の特色や魅力を紹介しました。

各会場を通して、多くの中学生や保護者に本校を知っていただく貴重な機会となりました。今後も、学校見学や進学につながるよう、桤原高校と桤原町の魅力を全国に向けて発信していきます。

全国の大舞台で 津野山神楽を披露

7月28日～30日に秋田県で開催された「第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）」に、桤原高校デイスカバークラブが出場しました。

デイスカバークラブは、前年度の高知県高等学校総合文化祭で最優秀賞に輝き、推薦を受けて全国総文祭への切符を手に入れました。

秋田県湯沢市で行われた「郷土芸能部門」では、全国から集まった高校生が各地域の伝統芸能を披露する中、桤原高校の生徒たちも津野山神楽を堂々と披露。日頃とは違う大きな舞台で、これまでの練習の成果を存分に発揮し、力強い舞と演奏を通して桤原の伝統文化の魅力を全国に発信しました。

今回の経験は、生徒たちにとって大きな自信になるとともに、地域の伝統文化を次の世代へ受け継いでいく思いを深める貴重な機会となりました。



新しいALTを紹介します！

8月から、前ALT（外国語指導助手）のマリー先生に変わり、新しいALTとして、クレア先生が着任しました。

これから学校での英語の授業やさまざまな活動を通して、生徒たちの英語学習や異文化理解



をサポートしていただきます。今回は、クレア先生のことを知っていただくため、Q&A形式でご紹介します。

Q1 お名前と出身地を教えてください。

A クレア・ジョーダンです。イギリスのマン島出身です。

Q2 出身地はどこなところですか？

A マン島は、イングランドとアイルランドの間にある小さな島です。緑豊かな谷や高い崖があり、とても美しいところです。桤原よりもずっと寒いです。

Q3 日本に来ようと思ったきっかけは何ですか？

A 3年前に家族と一緒に日本を訪れ、とても楽しい時間を過ごしました。そのとき、「また日本にきたい！」と思いました。また、大学で日本の歴史について少し勉強したこともあり、日本についてもっと知りたいと思っています。

Q4 この町に来て、最初にどんな印象を持ちましたか？

A 木の多さにとっても驚きました。これ

ほどたくさん木を一度に見たのは初めてです！町やその周辺を歩いてみましたが、とても素敵な町で、皆さんも親切に接してくださっています。

Q5 好きな食べ物や趣味は何ですか？

A イギリスの食べ物では、ジャムを添えたスコーンが好きです。日本食では、野菜の天ぷらが好きです。時間があるときは、ランニングをしたり、ボードゲームをしたり、絵を描いたりしています。

Q6 日本でやってみたいこと、行ってみたい場所がありますか？

A 四国のいろいろな場所を旅行するのを楽しみにしています。高知城や栗林公園、大塚国際美術館を訪れてみたいです。

Q7 ALTとして、子どもたちとどんなことをしていきたいですか？

A 自然に文化交流ができるような環境をつくっていききたいです。生徒の皆さんがそれぞれの英語学習の目標を達成できるようサポートするとともに、私自身も日本の文化についてもっと学んでいきたいと思っています。

Q8 町の皆さんへメッセージをお願いします。

A 温かく迎えてくださり、ありがとうございます。町で私を見かけたら、ぜひ気軽に声をかけてください。どうぞよろしくお願いします！



雲の上の図書館だより

YUSUHARA COMMUNITY LIBRARY JOURNAL ☎0889-65-1900



リメイクシールをおしゃれに加工 スツールワークショップ (7/18開催)



ホームセンター経営や建築事業を通じて、「高知県民にとってはなくてはならない企業」を目指す株式会社フタガミより講師をお招きし、リメイクシートとソリッドカラーを使った、おしゃれでかわいいスツールを作りました。今回はご好評につき2回目の開催ともあり、リピーターの方や県外から参加された方もいました。参加者からは「好きな柄や色で塗れるのが楽しい」「組立ても簡単で他の工作も作ってみたい」との声を頂き大盛況で終わりました。

心あたたまる一枚を絵手紙に 絵手紙ワークショップ (7/25開催)



「ヘタでいい、ヘタがいい」をモットーに梶原で17年間絵手紙教室を主宰する掛橋初子さんをお講師に迎え、絵手紙の魅力と楽しくやさしい描き方を教えていただきました。昨年も参加された方や、夏休み中にお孫さんと一緒に参加された方など、幅広い年代の方に参加いただきました。思い思いに絵や言葉を描きながら参加者同士で楽しそうにされていました。今回は絵はがきとうちわを制作し、8月中は館内で展示も行いました。

“カラダ社会”をのぞき見る

『「人体」の中では何が起きているのか』

著者：廣田昌彦

外科医として勤務してきた筆者が、「血液型と性格が関連すると言われるのはなぜ?」「がんの転移ってどこでも自由に行けるの?」など人体に関する疑問を解説。意外と知らない体のことに少しだけ詳しくなれる一冊です。



薬屋のひとりごと公式レシピ本

『薬屋のひとりごと 猫猫の調合書』

著者：日向夏 料理：真楠ヨウ

「薬屋のひとりごと」作中に登場するさまざまな料理を、実際に作って楽しめるようレシピ化した公式レシピ本。料理にまつわる6本の書き下ろしショートストーリーも収録されます。



ご紹介した本が貸出中の場合は、予約ができます。お気軽に図書館カウンターまでお問い合わせください。

10月の休館日

6日, 13日, 20日, 27日, 30日

図書館マメ知識

雑誌の最新刊は透明カバーに入っており、1カ月は貸し出しができません。バックナンバーはそれぞれ雑誌の扉の後ろに置いています。

観光協会だより



梶原高校生が 観光協会で学んだ 2日間



この夏、梶原高校の生徒2名がインターンシップで観光協会の仕事を体験しました。2日間の体験を通して感じたことや発見したことを、本人たちの言葉でお届けします。



1日目は集出荷のお手伝いと実際に町内の観光地に向いて魅力を再発見してきました。農家さんの元まで直接行ってみて、農家さんは町内の中でも行き来しやすい場所に住んでいる方もいるので、農家さんと販売元を繋ぐ橋渡しになる集出荷は大切なのだと学ぶことが出来ました。

午後からは町内の観光地を回り、観光する側に立って梶原を見ることにしました。梶原にいても行ったことのない名所を知って、他の人にも伝えていきたいと感じました。特に善福寺の千年杉は、歴史の重みを感じさせる迫力で、絶対に見てほしい観光スポットになりました。

2日目は実際に梶原町内のガイドをされている伊藤一博さんにお話を伺い、2カ所ガイドをしていただきました。ガイドするうえで伊藤さんは梶原の印象を一段深めて残せるようにご自身の経験や知識を活用してコミュニケーションを取っているそうです。また、挨拶することで話しやすい印象を与え会話に引き込むとおっしゃっていて、私達も印象の与え方を第一にしていきたいと思いました。そして、ゆすはら座や掛橋和泉邸を実際にガイドしていただき、道の途中途中で説明があり観光客を退屈にさせない技術を感じました。2日間を終えて、観光業のありがたみだけでなく産業での梶原ならではの課題を改めて考えることが出来ました。今後の進路活動や地域貢献に繋がっていききたいと思います。観光協会の皆さん、貴重な体験をありがとうございました！

梶原高校2年 城山愛、川上結華

7月の利用者数

宿泊者数

1,579人
(前年比124.4%)

ガイドツアー

人数 / 組数
250人 / 13組

ゆすはら雲の上観光協会
メールマガジン登録はこちら



ゆすはら
雲の上観光協会

梶原町暮らしの便利帳を作成します！

行政情報や地域の生活情報などを掲載した「梶原町暮らしの便利帳」を株式会社サイネックスと協働で発行し、町内各世帯へ配布します。

暮らしの便利帳には、町民の皆様が日常生活に必要な各種手続きや行政サービスなどの情報が掲載されます。

編集、印刷など、発行に必要な経費は、町内事業所・団体などからの広告収入で賄います。

広告の募集のために、協働発行事業者である株式会社サイネックスが事業所などを訪問することがございますので、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 梶原町役場 総務課 総務政策係 / まちづくり産業推進課 地域振興課

10月の行事予定

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 3日(土) ゆすはらグルメまつり | 20日(火) 栲原町交通安全の日 |
| 4日(日) ゆすはらグルメまつり | 24日(土) 芸術祭 |
| 10日(土) 大越粗大ゴミ受入日・環境整備デー | 25日(日) 芸術祭 |
| 11日(日) 第13回龍馬脱藩マラソン大会 | 29日(木) 東区(三嶋神社)神祭 |
| 15日(木) 行政相談(9:00~12:00) | 30日(金) 東区(三嶋神社)神祭*津野山神楽 |
| 17日(土) 栲原こども園運動会 | 31日(土) 栲原学園運動会 |

※行事予定は変更となる可能性があります、ご了承ください。

10月の保健福祉課行事予定

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1日(木) 四万川宅老所 | 15日(木) 四万川宅老所 |
| 2日(金) 初瀬いきいきふれあい広場 | 16日(金) 東区いきいきふれあい広場
認知症カフェ(雲の上の図書館) |
| 4日(日) 県障害者スポーツ大会 | 18日(日) ウォーキング教室 |
| 5日(月) げらげら家族会 | 22日(木) 四万川いきいきふれあい広場 |
| 7日(水) 松原サテライトデイサービス | 23日(金) 生き生き教室 |
| 8日(木) 女性検診(和田城)
越知面デイサービス友の会 | 27日(火) 女性検診(和田城) |
| 9日(金) 女性検診(和田城)
西区いきいきふれあい広場(下西の川) | 28日(水) 第7回 ゆすはら雲の上にじいろアート展
(雲の上の図書館 ~11月9日まで) |
| 14日(水) 愛育相談
東区宅老「えくぼ」 | |



月曜日～金曜日 子育て世代包括支援センター(支援センター1階)

※妊娠や子育てに関する相談がありましたら、気軽においでください。
(電話でも構いません。☎65-1170までお願いします。)

川畑真理子心理カウンセラーの相談日(月2日)……19日(月)、20日(火)

※相談希望の方は、子育て世代包括支援センター ☎65-1170までお願いします。



※行事予定は変更となる可能性がありますのでご了承ください。



門田 恒隆 様(神在居)
故門田すみ子氏死去に伴う(社会福祉へ)

【その他のご寄付(香典返し)】

中越 重幸 様(高知市)

【ふるさとづくり寄付金】

他匿名希望の方 21名

小野 直己 様

【ふるさとづくり寄付金】

このほど、次の方々からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。
紙面をもつてお礼とご報告申し上げます。

寄
付
の
お
礼

● おくやみ

住 所	死亡者名	年齢	死亡年月日
北 町	松本 拓也	61	令和8年7月22日
広 野	中越 清子	96	令和8年8月7日

※個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています。

● おめでた

住 所	出生者氏名	出生年月日	保 護 者
北 町	なかごし 中越 りん 凛	令和8年8月18日	中越 奨太
竹の藪	いしむら 石村 どうま 燈真	令和8年8月23日	石村 陵

文芸

柚子の木俳句会

さがしものばかり増えつつ葉月過ぐ

西村由利子

渦を巻く数が少ない赤とんぼ

西森誠子

底いあう老々介護夏長し

中平忠雄

朝陽受けいつものところ赤とんぼ

中越郁子

夏瘦もせず担々麺の追山椒

渡辺瑞枝

ヤマガラの鳴き交わす昼秋暑し

吉田敬子

野馬追を明日の馬の目力あり

中越昌一

氷河期がなつかし地球令和の夏

広瀬卓雄

「夏瘦もせず担々麺の追山椒」

夏瘦せも食欲不振も無縁に熱々の担々麺に香辛料をぶっかけるほどに暑い夏を乗り切ったようです。

杉の子俳句会

あけはちようあおいきといきぶつかだか
揚羽蝶青息吐息物価高

西村幸枝

思い出す涙ふたたび原爆忌

大崎みなと

老ひたれば農は捨てよと秋の蟬

久岡智子

現代っ子我が道進む今台風

影浦鉄心

秋暑しや々と通した針の穴

氏原陽子

稲の穂の微かに揺れて千枚田

掛橋初子

夏逝くやホルムズ海峡ケンケンパ

明神伊佐子

草刈りて案内板に光差す

西村蓉子

四万十の道の駅ソーダ水の青

川田早苗

岩清水手窪で掬う旨さかな

下元廣幸

抜け道はキツネノカミソリ群れ咲いて

内野純子

「揚羽蝶青息吐息物価高」

漢字ばかりで詠まれていますので一瞬たじろいでしまいます。しかし何度も読み返しているうちにじわじわとこの句の面白さが見えてきました。猛暑の続く日々や世相も読み取ることができます。揚羽蝶は大丈夫だろうかと気になります。

広報委員のつぶやき

先日、「ダーウィンが来た」という番組を見ていたら、自分自身よりも大きなクロマグロを捕まえるアシカが映っていました。

エクアドルガラパゴス諸島の固有種、ガラパゴスアシカです。3頭ほどの群れで入り江の奥に、マグロを追い込んでゆく様子は圧巻でした。地元の漁師によると、このような行動をするようになったのは、最近のことだそうです。水温が上がってエサの小魚が減少したことが原因のようです。何となくまいしい事か、水族館で飼育員から小魚をもらっているイメージだったので、おどろきました。

このような気候変動による変化は、世界のどこでも起こっています。熱波によるスペイン、フランスの山火事や、ドナウ川の水位低下など4mから5mと言えば危機的ではないでしょうか。暮らしていく世の中になってきました。

日本でも、近年大きな山火事が続きました。私が心配しているのは、四国は雨がとても少なくなってきたことです。これは偏西風の北上によるようです。以前は、中国地方から土佐沖にかけてあったようですが、最近では東北から北海道に北上しているようです。要因は色々からんでいるようですが、北極の氷の減少が大きいようです。

又先日ニュースで、赤道上のエルニーニョ現象が過去最大になったと伝えていました。それによる気候変動は、世紀的になると予告、警告されています。当たってほしくない予告です。さて皆様、覚悟のほどはいかがでしょう。

水道関係功労者 知事表彰受賞

8月3日、高知県庁において、「水道関係功労者知事表彰贈呈式」が行われました。

今回の表彰は、地域の暮らしを支える重要なライフラインである水道の維持管理に、長年にわたり尽力されてきた功績が認められたもので、高知県で10年ぶりの表彰となりました。

表彰者は次のとおり

松原簡易水道組合長

下元 廣幸氏

(平成21年度～現在)

梼原中央簡易水道組合長

戸梶 隆光氏

(平成23年度～令和7年度)

越知面簡易水道組合長

川上 博史氏

(平成24年度～現在)

高研簡易水道組合長

大崎 洋吉氏

(平成27年度～現在)

受賞者を代表し、下元廣幸氏が「簡易水道事業は、地域の暮らしを支える大切な仕事である一方、施設の維持管理や運営、使用料の徴収など、決して簡単なものではありませんでした。



謝辞を述べる下元廣幸氏

中、冬の渇水期には雪の降る寒い中、また積雪や路面凍結などで

特に、渇水期や冬場の凍結時には、組合員が昼夜を問わず対応にあたり、水の確保や復旧作業に奔走したことも幾度となくございしました。そうした積み重ねが、地域の皆様の安心した暮らしにつながってきたのではないかと思います。今日まで続けてこられましたのも、地域の皆様そして梼原町役場をはじめ関係者の皆様の温かい励ましや支えのおかげです。本当にありがとうございます」と町内簡易水道組合員へのお礼と感謝の意を込め、謝辞が述べられました。



表彰される川上博史氏

危険を伴う中で、日に何回も貯水タンクの貯水量確認や夜間断水の実施の有無の判断のため、深夜・早朝の作業など対応にあたり、日中の断水を回避し、生活への影響を最小限に抑えていただくなど昼夜を問わず安定した水道供給を支えるため維持管理に尽力いただいています。

組を進めています。
本町の簡易水道事業は各簡易水道組合の協力のもと、安心で安全な水道水を安定して地域へ届けております。

今後とも簡易水道事業へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

梼原町環境整備課

左から：

高知県土木部横地部長
下元廣幸氏、戸梶隆光氏
川上博史氏、大崎洋吉氏
高知県土木部江口副部長
高知県土木部吉永副部長



梼原町公式ホームページ
<https://www.town.yusuhara.lg.jp/>



わが町の
人びとの
動き

世帯数 1,654 (8月末) / 1,659 (7月末)

人口 2,949 (8月末) / 2,959 (7月末)

出生	死亡	転入等	転出等
2	2	3	13